

事務事業評価シート

(H.30)No.	3055	(H.29)No.	3055
-----------	------	-----------	------

事務事業名	シルバー人材センター運営助成事業(補助金含む)		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	福田 浩士	

会計区分	事業コード	362501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	シルバー人材センター運営助成事業	
項 商工費	(小事業名)	
目 商工業振興費	シルバー人材センター運営助成事業(補助金含む)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち
	基本施策	2	いきいきと働けるまちづくり
	施策	1	雇用創出
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
高齢化が進む中で、シルバー人材センターは、高齢者の生きがい創出及び社会参加を図る活動拠点として機能し、また社会への労働力提供も果たしている。
事業内容
シルバー人材センターの運営費及び事業費の補助

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
		<ul style="list-style-type: none"> 負担金 県シルバー人材センター連合会会費 50千円 運営等補助金 運営補助金 13,500千円 貸付金 運用資金貸付金 10,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> 負担金 県シルバー人材センター連合会会費 50千円 運営等補助金 運営補助金 13,550千円 貸付金 運用資金貸付金 10,000千円 	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
			<ul style="list-style-type: none"> 負担金 運営等補助金 貸付金 	<ul style="list-style-type: none"> 負担金 運営等補助金 貸付金 	<ul style="list-style-type: none"> 負担金 運営等補助金 貸付金

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		23,550千円		23,600千円	23,600千円	23,600千円	23,600千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	23,550	0	23,600	23,600	23,600
人工数	職員		0.09人		0.10人	0.10人	0.10人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	666千円	0千円	740千円	740千円	740千円	740千円
①+②総事業費	0千円	24,216千円	0千円	24,340千円	24,340千円	24,340千円	24,340千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
シルバー人材センターの運営に対して支援をすることにより、高齢者への就業機会の確保、社会参加の促進などを行うことができた。特に就業開拓や会員拡大の分野に力を入れたことで、受託受入金額で過去最高の実績を残している。今後、運営拡大が進む中で、就労希望者と就業職種の不マッチを、どのように解決していくかが課題のひとつである。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(改善)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
シルバー人材センターの効率的な運営、新たな事業機会の確保等において支援していく必要がある。高齢者の就業機会確保等、その効果を維持するために引き続き支援が必要である。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
名張市産業振興ビジョン